

# 月刊 学びREVIEW

[rivju:]

2017

11

月号



Report

## 新しい学校の会 平成 29 年度教育シンポジウム

### ガイドラインを踏まえて これからの広域通信制高校を考える

Research

## 「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」

### 不登校状態やいじめが過去最多レベル

Series 起立性調節障害

親子体験談「ODと通信制高校」

Report

一ツ葉高校 関東合同体育祭

Report

星槎グループ「SEISA Africa・Asia Bridge2017」

学校法人瀧澤学園  
出版記念講演会

岐阜未来教育学園高等部  
留学支援センターと提携（ハワイ）

文化祭  
東朋高等専修学校／浦和高等学園／日本航空高校



学びリンク

## 一般社団法人 岐阜未来教育学園高等部が ハワイ州高等教育機関 留学支援センターと提携 留学プログラムを始動



通信制高校・代々木高等学校の提携校、一般社団法人 岐阜未来教育学園高等部が、留学エージェントのハワイ州高等教育機関 留学支援センター (HEC) と 8月1日 (火) に業務提携を結び、新しくハワイ語学留学プログラムを導入した。

### グローバル社会を見据え、若年層からの留学を

HEC は大学生を主としたハワイ留学を専門に、語学学校への留学を斡旋している。HEC 代表、八若慎也氏も若年層の留学を支援したいという考えから、今回初めて高校生を対象に留学支援の業務提携を、岐阜未来教育学園高等部と結びこととなった。

同校では最短 1 週間の短期留学プログラムを用意し、1 年以上の留学にも対応していくという。プログラムは英語のレッスンの他に、フラダンスやカヌーの体験なども組み込まれている。

日本人にも馴染み深いハワイは、治安も良く、アメリカでもトップクラスの教育水準で大学生の留学先としても人気が高い。

HEC では東京・豊島区に『日本事務局』、ホノルルに『ハワイ・ホノルル事務局』を設置しており、出発前の手続きや、現地での滞在をサポートしている。また、留学前に英語の事前学習支援も行っている。教材のハワイ留学対策英語通信講座『LISOD TRAINER』(監修: 深川善考氏)で、プレ・テストを行い自分の英語力を確認し、その後教材に沿って学習を進めていく。最終の確認テストまで約 2~3 カ月の期間で、留学の前準備ができる仕様だ。岐阜未来教育学園高等部の一宮教室では、生徒が自由に使用できるよう教材を完備しているとのこと。

全日制の高校生が通常留学するには、現地の学校に入学するために、最短でも 3 カ月の留学期間を要するケースが多い。そのため出席日数の関係で高校生の留学案件は少ないようだ。

その点、通信制高校の生徒は出席日数にゆとりがあるため留学に有利となる。同校の提携校・代々木高等学校は最小で年 4 日のスクーリングで卒業が認められるため、長期留学も可能だ。

日本政府も 2020 年までに 12 万人に増加させる目標を掲げているなか、今後さらに英語力が問われる時代になるだろう。岐阜未来教育学園高等部・代表の河合喜久雄氏は中高生に向けて「まだ自分には留学は必要ない、と思う子も多いかもしれない。しかし、これから小学校でも英語が必修科目になっていくと、下の世代の英語力が高まっていく。今の中高生はちょうど狭間のとき。大学進学や将来を見据えて、今こそ海外留学について考えてほしい」と述べた。

同校では既に数名の生徒が留学を希望しており、来年の夏の留学に向けて準備を進めている。



事前学習用の教材 ハワイ留学対策英語通信講座『LISOD TRAINER』